

## ふくしま水道事業ビジョン2026(素案)に関する パブリック・コメントの結果について

令和7年8月7日（木）から令和7年9月8日（月）まで、ふくしま水道事業ビジョン2026の策定に関するパブリック・コメントを実施し、市民の皆様等からのご意見を募集いたしましたので、その結果及びご意見に対する回答を報告いたします。

**1 意見提出者及び件数** 1名（1件）

**2 意見の内訳**

（1）第4章 施策⑯ 民間技術力の活用 1件

以上1件の意見について素案の修正はいたしません。

**3 意見の概要と意見に対する考え方**

このたび、ふくしま水道事業ビジョン2026（素案）へご意見を賜り、誠にありがとうございました。

いただいたご意見の概要と考え方は次のとおりです。

いただいたご意見については、本計画の策定のための参考とさせていただきました。なお、ご意見の内容につきましては、原文を要約して掲載しております。

No.	編・章	該当する項目	意見の概要	意見に対する考え方
1	第4章	施策⑯ 民間技術力の 活用	「給水課の業務の一部を、民間委託すること」について、外資系企業の参入により営利目的となり、安全が保たれないリスクがあるため、反対する。	人口減少が進み人材の確保が難しくなる中、民間の力を取り入れ官民が協力しながら、持続可能な事業運営により地域の水道を守っていく必要があります。 給水装置関連業務のうち、「給水装置工事の窓口、受付、審査業務を包括委託」することにより、限られた職員を水道インフラの老朽化や災害対策など行政が担うべき業務へ最適配置する方針です。 「将来的な給水装置業務全般の

				<p>「第三者委託」については、前段の実績を踏まえて検討してまいりますので、原案のとおりいたします。</p> <p>いただいたご意見につきましては、検討の際の参考とさせていただきます。</p>
--	--	--	--	--